

企画総務グループ幹事会（2020年度 第4回）議事録

日 時：2021年1月22日（金）10:00～12:00

場 所：電子会議（Teams）

出席者：杉山，海野，斎藤，波多野，清水，加藤，榎本，中島，青木（事務局）

欠席者：大森，

1. 前回議事録の確認

- ・2020年度第3回企画総務グループ幹事会議事録（11/19）

【別紙－1】

→海野から内容の確認がなされた。各県グループ通帳の解約，支部賞審査会延期等の内容について，資料に基づき説明した。

- ・2020年度第3回運営委員会議事録（12/10）

【別紙－2】

→海野から内容の確認がなされた。

2. 最近のスケジュール

- ・2020年度第4回運営委員会：2021年2月19日（金）15:00-17:00（電子会議）

→海野から実施内容に関する確認がなされた。

- ・2020年度第2回商議員会：2021年2月24日予定 書面会議（2020年度事業報告・2021年度事業計画・予算・名簿案 他）

- ・2020年度第3回商議員会：2021年4月〇日 書面会議（2020年度決算報告）

→海野から実施内容に関する確認がなされた。書面会議の日程は今後検討予定。

- ・令和3年度関東支部通常総会：2021年4月23日（金）予定：書面会議

→海野から実施内容に関する確認がなされた。

- ・特別講演会：2020年4月23日（金）「福島第一原子力発電所の廃止措置に貢献する地盤工学～

廃炉地盤工学の創生～」(小峯秀雄先生 早稲田大学教授) ZOOMでのオンライン配信

→海野より説明。4月23日金曜日にオンライン講演会（Zoom会議）で実施することを説明した。

- ・第18回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2021：2021年10月22日（金）

→海野より説明。会場の都合により，オンラインで実施する場合でも会場を準備する旨報告があった。

3. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

- (1) 令和2年度名誉会員推挙候補者の推薦依頼（今年度は推薦なし）

→ →海野から2020年度関東支部からの推薦者無しに関する説明がなされた。

- (2) JGS会費未納者への対応

【別紙－3】

→ 未納者対応の経緯について，事務局（青木）から説明があった。

菊池支部長と本部とのやりとりについてと1月25日以降の対応スケジュールについて説明（本部の支部事務局から未納者に連絡）があった。

- (3) 2021年1月7日発令予定の緊急事態宣言に対する対応

【別紙－4】

→ 海野から本部から連絡内容（会館閉鎖等）について紹介があった。

- (4) 令和3年度支部「事業計画案（まえぶん、本文）・正味財産増減予算案」ご提出についてのお願い

【別紙－5】

→ 事務局（青木）より本部から予算金額の説明と，予算計画書の作成について説明があった。

予算の減額（100万円）について本部から理由の提示がないため，菊池支部長と杉山幹事長と相談し，理由を本部に問合せして理由を聞くとともに，赤字予算にするなど，支部長と幹事長の間で決めることとする（メ切の関係で運営委員会にて審議することができない為）。

- (5) 令和3年度予算案

→ 事務局（青木）より2021年度の予算案の作成に関する説明がなされた。

- (6) 令和3年度名簿案

【別紙－6】

→ 事務局（青木）より名簿案について説明がなされた。

- (7) ニューズレター46号

→ 事務局（青木）より予算案について説明がなされ，以下今後のニューズレターの取り扱い

を協議し以下のようにすることとなった。

○ニューズレター46号：発行する（WEB版＋印刷物100部）

○ニューズレター自体の発行継続について：WEB版＋印刷物（100分程度の少数印刷）の継続

- (8) 若手セミナーについて 【別紙－7】
→ 事務局（青木）よりWGの設立と募集の内容について説明があった。なお、WGメンバーの参加を促すため以下のような内容を実施する。
○WGメンバーについて、事前に候補者を選定、杉山幹事長？から勧誘のダイレクトメールを行う。
○杉山幹事長よりWGメンバーの上司に派遣依頼のメールを行う。
○WGメンバーの交通費支給は、若手セミナー当日の交通費も支給する（セミナー当日も会議を実施することによる）。
- (9) 2020年度関東支部賞：1/22のプレゼンテーションは延期
→ 事務局（青木）より2月末から3月実施予定、開催方法については検討中と説明があった。
- (10) 2020年度予算執行状況について（10月末現在） 【別紙－8】
→ 事務局（青木）より会計ソフトの変更含め、各グループの会計状況を説明した。コロナ状況下のため、ほとんど行事がなかったため、行事が執行されておらず、合計の残額は2021年に繰り越される。

4. 開催結果、進捗状況の報告

- (1) 11/27 第17回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2020 参加者：約280名 【開催済】
→事務局（青木）より開催内容について説明がなされた（黒字額約70万円）
- (2) 12/5 共催：”彩の国”市民科学フォーラム「令和元年東日本台風から1年：行政と住民、それぞれの危機管理の方向性」参加者：85名 【開催済】
→事務局（青木）より開催の報告
- (3) 5/9・6/2（計2回）共催：技術者講座「災害で気づき・学び・活かす」
→事務局（青木）より開催予定（2021年）の報告

5. その他

- (1) 退会届 ・(株)オサシ・テクノス（4級）理由：職種が変わって地盤工学と関係なくなったため
→なし。
- (2) 新入会 ・(株)奥村組東日本支社（4級）
→なし。
- (3) 次回打合せ：2021年 月 日（ ）（前年度は7月17日の開催）
→運営委員会予定確定後に決定する。2021年度スタートした時点で決定。